様式第６号（第24条，第25条，第33条関係）（甲）

労働保険 概算・増加概算・確定 保険料申告書

下記のとおり申告します。

継続事業（一括有期事業を含む。）

標準字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

※3片「記入に当たっての注意事項」をよく読んでから記入して下さい。
ＯＣＲ枠への記入は上記の「標準字体」でお願いします。

提出用

平成18年10月20日

あて先 〒112-8581
文京区後楽２－５－１
飯田橋ファーストビル２階

東京労働局
労働保険特別会計歳入徴収官殿

種別 31700　※修正項目番号　※入力設定コード

①労働保険番号 1310130471 1－000

②増加年月日（元号：平成は７）　③事業廃止等年月日（元号：平成は７）　※事業廃止等理由

④常時使用労働者数 10　⑤雇用保険被保険者数 10　⑥免除対象高年齢労働者数 1　※保険関係※月保険連出コード

※各種区分			
管轄(2)	保険関係等	業種	産業分類

（なるべく折り曲げないようにし、やむをえない場合には折り曲げマーク（▶）の所で折り曲げて下さい。）

確定保険料算定内訳 ⑦区分	算定期間 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ⑧保険料算定基礎額	⑨保険料率	⑩確定保険料額（⑧×⑨）
労働保険料	(イ) 千円	(イ) 1000分の	(イ) 円
労災保険分	(ロ) 千円	(ロ) 1000分の	(ロ) 円
雇用保険分 雇用保険法適用者分	(ハ) 千円		
雇用保険分 高年齢労働者分	(ニ) 千円	(ニ) 1000分の	(ニ) 円
雇用保険分 保険料算定対象者分	(ホ) 千円	(ホ) 1000分の	(ホ) 円

概算・増加概算保険料算定内訳 ⑪区分	算定期間 平成18年10月17日から 平成19年3月31日まで ⑫保険料算定基礎額の見込額	⑬保険料率	⑭概算・増加概算保険料額（⑫×⑬）
労働保険料	(イ) 千円	(イ) 1000分の	(イ) 772635 円
労災保険分	(ロ) 34095 千円	(ロ) 1000分の 5	(ロ) 170475 円
雇用保険分 雇用保険法適用者分	(ハ) 34095 千円		
雇用保険分 高年齢労働者分	(ニ) 3215 千円		
雇用保険分 保険料算定対象者分	(ホ) 30880 千円	(ホ) 1000分の 19.50	(ホ) 602160 円

⑮事業主の郵便番号（変更のある場合記入）　⑯事業主の電話番号（変更のある場合記入）　⑰延納の申請 納付回数

※検算有無区分　※算調対象区分　※データ提示コード　※再入力区分　※修正項目

⑧⑩⑫⑭欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

⑱申告済概算保険料額　円

⑲申告済概算保険料額　円

⑳差引額 (イ)充当額 (ロ)還付額 (ハ)不足額

㉑増加概算保険料額（⑭の(イ)－⑲）　円

㉒期別納付額				
全期 又は 第１期（初期）	(イ)概算保険料額（⑭の(イ)÷⑰＋次期以降の円未満端数） 772,635 円	(ロ)充当額（⑳の(イ)） 円	(ハ)不足額（⑳の(ハ)） 円	(ニ)今期納付額（(イ)－(ロ)又は(イ)＋(ハ)） 772,635 円
第２期	(ホ)概算保険料額（⑭の(イ)÷⑰） 円	(ヘ)充当額（⑳の(イ)－㉒の(ロ)） 円	(ト)第２期納付額（(ホ)－(ヘ)） 円	
第３期	(チ)概算保険料額（⑭の(イ)÷⑰） 円	(リ)充当額（⑳の(イ)－㉒の(ロ)－㉒の(ヘ)） 円	(ヌ)第３期納付額（(チ)－(リ)） 円	

㉓保険関係成立年月日　平成18年10月17日

㉔事業廃止等理由　(1)廃止　(2)委託　(3)個別　(4)その他

㉕事業又は作業の種類　卸売業・小売業

郵便番号 100－××××　電話番号 （ 03 ）××××－××××

㉖加入している労働保険　(イ)労災保険　(ロ)雇用保険　㉗特掲事業　(イ)該当する　(ロ)該当しない

㉘事業 (イ)所在地 東京都千代田区霞が関１－×－×　(ロ)名称 株式会社カスミ商店

㉙事業主 (イ)住所（法人のときは主たる事務所の所在地） 東京都千代田区霞が関１－×－×　(ロ)名称 株式会社カスミ商店　(ハ)氏名（法人のときは代表者の氏名） 代表取締役　千代田カスミ　記名押印又は署名

「⑭ 概算・増加概算保険料額」欄
⑫保険料算定基礎額の見込額に、⑬保険料率を乗じて得た額を記入します。（その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額となります。）なお、(ロ)及び(ホ)に記入した場合はその合計額を、(ロ)又は(ホ)のどちらか一方に記入した場合はその額を(イ)に記入します。

「⑫ 保険料算定基礎額の見込額」欄
保険関係成立の日から保険年度末（平成19年3月31日）までの期間内に支払う賃金総額の見込額を、1、000円未満の端数を切り捨てて記入します。

「⑰ 延納の申請」欄
納付すべき概算保険料が40万円（労災保険又は雇用保険に係る保険関係のみ成立している事業にあっては20万円）以上で、延納を希望する場合には、保険料の納付回数を記入します。
延納の方法は、保険関係成立の日が4月1日から5月31日までのときは3回、6月1日から9月30日までのときは2回となり、10日1日以降のときは延納は認められません。なお、延納する場合、2期、3期の額に1円又は2円の端数があるときはその額を最初の期に合算します。

「㉒ 期別納付額」欄
各期の納付額を記入します。なお各期納付額は次のようにして算出します。
概算保険料額（「⑭欄の(イ)の額」）を⑰の納付回数で除し、その額に1円又は2円の端数があるときは、その端数を1期に加算して「㉒欄の(イ)」の概算保険料額の1期分欄に記入し、端数のなくなった額（2期分、3期分（納付回数が2回の場合は2期のみ）を「㉒欄の(ホ)、(チ)」のそれぞれの該当欄に記入します。

「㉖ 加入している労働保険」欄
労災保険と雇用保険の両保険に加入しているときは(イ)と(ロ)を、労災保険のみに加入しているときは(イ)を、雇用保険のみに加入しているときは(ロ)を○で囲みます。

きりとり線（1枚目はきりはなさないで下さい。）

領収済通知書

（労働保険）（国庫金）　（記入例）¥0123456789

30820　取扱庁名 東京労働局　※取扱庁番号 00075331　労働保険特別会計 0847　厚生労働省所管 6118　平成18年度

労働保険番号 1310130471 1－000　※CD　※会計年度（元号：平成は７）　※徴定年度（元号：平成は７）　徴収勘定 保険料収入及び雑収入

※収納区分　※収納年月日（元号：平成は７）　※収納振替　※歳決区分　※科目区分　※徴定　※データ提示コード　※証券受領 全部 一部

納付額 ¥772635

納付の目的（上記金額の内訳）
1.平成 18 年度概算 1 期　2.　3.平成　年度確定
期別の表示 全期・1(初)期…1　2期…2　3期…3　4期(翌年度第1期)…4
増加概算…1　料率引上…2　保険料…1　追徴金…3　還付金…5　あわせて納付…7

（住所）〒 100-××××
千代田区霞が関１－×－×

（氏名）
株式会社カスミ商店
代表取締役　千代田カスミ 殿

内訳書受領　円

○第３片裏面の注意事項をよく読んで、太線の枠内を記載して下さい。

翌年5月1日 以降 現年度歳入組入

上記金額を領収しました。

領収日付印

（官庁送付分）

あて先
〒112-8581
文京区後楽２－５－１ 飯田橋ファーストビル２階
東京労働局労働保険特別会計歳入徴収官

納付の場所 日本銀行（本店・支店・代理店又は歳入代理店）、所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署